

教員公募

平成29年 9月20日

1. 公募人員:北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 資源生物学分野
准教授1名 常勤(任期なし)
2. 専門分野:資源生物学
(特に水産海洋学的視点から、魚類の資源動態と初期生活史の解明に関する教育・研究を行う)
3. 資格条件:
 - (1) 博士の学位を有すること
 - (2) 専門分野について優れた研究業績を有すること
4. 主要担当授業科目:
大学院水産科学院:資源生物学に関連する科目(特論, 特別実験・演習・実習など)
水産学部:海洋生物科学科に関連する科目(講義, 実験・演習・実習(乗船実習を含む)など)
総合教育部:水産科学に関連する全学教育科目
5. 採用予定時期:平成30年4月1日
6. 提出書類(各1部;以下の書類の一部または全部をPDFファイルとしてCD-ROMに入れて提出することもできる):
 - (1) 履歴書(書式任意, ただし顔写真を貼付し, 生年月日, 現住所, 連絡先, 高等学校卒業からの学歴, 職歴, 学位名, 学位取得機関, 取得年月と学位論文題名, 賞罰を記載すること)
 - (2) 研究業績一覧:原著論文, シンポジウムプロシーディング, 著書, 総説, 解説, その他に分けて記載のこと(原著論文はレフリー制学術雑誌に掲載されたものと, 非レフリー制雑誌に掲載されたものに分けて記載すること。シンポジウムプロシーディングは査読の有無を記すこと。コレスポンディングオーサーになっている共著論文・シンポジウムプロシーディングには論文番号の後ろに*を付すこと。受理済または印刷中の原著論文については受理証明を添付すること)
 - (3) 主たる研究内容の解説(2,000字程度)。さらに主要論文5編を選び, これらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること
 - (4) 教育業績一覧(例えば, 大学等における講義, 実験・演習科目などの担当歴, 大学生・大学院学生の研究指導歴, 社会における教育普及活動実績など)
 - (5) その他の業績一覧(大学, 学会, 社会における各種委員会などの活動歴, 各種研究費取得歴, 特許などの特記事項があれば記載のこと)
 - (6) 教育・研究に関する抱負(2,000字程度)
 - (7) 研究業績別刷集1部(コピー可)(原著論文, シンポジウムプロシーディング, 総説

- は全て提出すること。その他の研究業績は代表的なものを数編提出すること)
- (8) 応募者について照会できる 2 名の氏名と連絡先 (ただし, 応募者は照会者に連絡を取る必要はありません)

7. 公募締切日:平成 29 年 11 月 20 日 (月曜日) 17:00 必着

8. 応募書類提出先:

〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 1 番 1 号

北海道大学大学院水産科学研究院 資源生物学分野教員選考委員会 委員長 和田 哲

*「教員公募(資源生物学分野)」と朱書き, 簡易書留で郵送あるいは持参のこと。提出書類は本選考以外には使用しません。また提出書類は返却しません

9. 本公募照会先:資源生物学分野教員選考委員会 委員長 和田 哲

電話 0138-40-5547 E-mail: wadas@fish.hokudai.ac.jp

*本研究院に関する詳細はホームページ <http://www2.fish.hokudai.ac.jp> を参照してください

10. その他:教員選考委員会から追加書類の提出を求める場合があります。また, 必要に応じて応募者の面接を行います (交通費は応募者の負担)。なお, 当該分野は以下の教員から構成されており (平成 29 年 9 月 20 日現在), 本公募による採用者は原則として函館キャンパスに勤務することになります

教授:綿貫 豊, 松石 隆, 高津哲也

准教授:山村織生, 西村欣也, 中谷敏邦 (平成 30 年 3 月 31 日退職予定)

11. 参考:

(1) 資源生物学分野は, 魚類, 頭足類, 海鳥, 海生哺乳類などを対象とし, 行動・生態や資源動態メカニズムおよび資源としての保全・管理などに関する教育・研究を行っています。本公募では, 沿岸から沖合域も含めた広い海域を対象に, 野外調査と室内実験にもとづく教育・研究および国内外との共同研究に参画する意欲がある人材を求めています。特に魚類の資源調査や種苗放流に関する調査に精通し, 調査船や練習船などによる研究経験が豊富な方を希望します

(2) 就業条件については, 本学の定める就業規則に基づきます

(http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html)

(3) 本学は将来ビジョンとして「北海道大学創基150年に向けた近未来戦略」を掲げています (<http://www.hokudai.ac.jp/introduction/information/150150.html>)

(4) 本学では, 多様な人材による教育・研究活動の推進, 男女共同参画推進に努めており, 女性の積極的な応募を歓迎します。また, 教育・研究活動と生活の両立支援, 能力発揮・活躍環境整備に努めています。外国人の応募も歓迎します